



## 平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月8日

上場取引所 東名

上場会社名 藤久株式会社

コード番号 9966 URL <http://www.fujikyu-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 佐藤 哲雄

四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日

TEL 052-774-1181

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年6月期第3四半期の業績(平成25年7月1日～平成26年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第3四半期	17,052	1.3	671	△0.8	682	△1.6	276	—
25年6月期第3四半期	16,839	△2.0	676	△22.6	693	△27.9	△220	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第3四半期	65.75	—
25年6月期第3四半期	△52.33	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年6月期第3四半期	17,663	12,403	70.2
25年6月期	16,657	12,227	73.4

(参考)自己資本 26年6月期第3四半期 12,403百万円 25年6月期 12,227百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	20.00	—	10.00	30.00
26年6月期	—	16.00	—	—	—
26年6月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,704	1.6	893	△14.5	902	△15.2	338	—	80.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年6月期3Q	5,505,000 株	25年6月期	5,505,000 株
② 期末自己株式数	26年6月期3Q	1,300,283 株	25年6月期	1,300,283 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年6月期3Q	4,204,717 株	25年6月期3Q	4,204,759 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
3. 補足情報 .....	6
事業部門別・商品区分別売上高等の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第 3 四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では手芸専門店「クラフトハートトーカー」16店舗、「クラフトワールド」1店舗、「クラフトパーク」2店舗及び生活雑貨専門店「サントレーム」3店舗の合計22店舗を開設し、退店では「クラフトハートトーカー」6店舗、「クラフトワールド」1店舗、「クラフトパーク」1店舗及び「サントレーム」2店舗の合計10店舗を実施しました。この結果、当第 3 四半期会計期間末の総店舗数は、前事業年度末比12店舗純増の472店舗となりました。また、沖縄県へ出店したことにより、全都道府県への出店を達成しました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店における店舗内ソーイングスクールの開講店舗を前事業年度末比30店舗純増の156店舗に拡大するとともに、既存講習会の活性化を図るなど、手づくりライフの提案・強化に取り組みました。また、当社独自の販売委託制「オーナーシステム」について、直営店24店舗を「オーナーシステム」店へ切替え、当第 3 四半期会計期間末には153店舗となりました。手芸専門店においては、財布・ポーチ・バッグの手づくり用材料等を集約したコーナー「がまぐちFACTORY」を全店で展開しましたほか、商品面では、折り紙感覚で袋物やカバーが作れる「たたんで返して」シリーズ、編み針を使わない編み物道具「あめるモン」、針・糸いらずの布用接着剤等が好調に推移するなど、「かんたん」をテーマにした商品の提案により、顧客層の拡大も図りました。生活雑貨専門店では、多種多様な包装紙・リボン・タグによる有料ラッピングにより、ギフト向け商品の販売強化を図りましたほか、商品面では、夏季のUV対策衣料品や冬季の防寒衣料・服飾品等が好調に推移しました。当部門の売上高は、商品区分別では、毛糸、手芸用品及び生活雑貨は前年同四半期を下回りましたものの、生地、和洋裁服飾品及び衣料品が前年同四半期を上回りました結果、162億26百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

通信販売部門につきましては、手芸用品及び生活雑貨のネット通販サイトでは、アクセス数の増加策に取り組むとともに、出店先電子モールの「楽天市場」及び「Yahoo!ショッピング」の販売促進策に連動したセール企画等を推し進めましたほか、店舗販売部門における販売情報を活用した売れ筋商品の早期導入を図りました。当部門の売上高は、商品区分別では、毛糸及び衣料品は前年同四半期を下回りましたものの、手芸用品、生地、和洋裁服飾品及び生活雑貨が前年同四半期を上回りました結果、7億89百万円（前年同四半期比13.5%増）となりました。

その他の部門の内容は不動産賃貸収入であります。当部門の売上高は36百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

これらの結果、当第 3 四半期累計期間の業績は、売上高は170億52百万円（前年同四半期比1.3%増）と増収となり、利益面では、営業利益は6億71百万円（前年同四半期比0.8%減）、経常利益は6億82百万円（前年同四半期比1.6%減）、四半期純利益は2億76百万円（前年同四半期2億20百万円の四半期純損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第 3 四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ10億6百万円増加し、176億63百万円となりました。流動資産は11億84百万円増加し、固定資産は1億78百万円減少しております。流動資産の増加は、主に未収還付法人税等が1億57百万円減少しましたものの、現金及び預金が10億61百万円増加しましたことによるものであり、固定資産の減少は、主に差入保証金が1億27百万円、リース資産が46百万円とそれぞれ減少しましたことによるものであります。

## (負債)

当第 3 四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ8億29百万円増加し、52億59百万円となりました。流動負債は8億83百万円増加し、固定負債は53百万円減少しております。流動負債の増加は、主にその他に含まれております未払金が1億23百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が4億68百万円、未払法人税等が3億66百万円とそれぞれ増加しましたことによるものであり、固定負債の減少は、主にリース債務が55百万円減少しましたことによるものであります。

## (純資産)

当第 3 四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ1億76百万円増加し、124億3百万円となりました。主に利益剰余金が1億67百万円増加しましたことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月5日に公表しました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 6 月 30 日)	当第 3 四半期会計期間 (平成26年 3 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,235	4,464,444
受取手形及び売掛金	125,852	222,867
商品	6,230,660	6,305,738
貯蔵品	425	67
未収還付法人税等	157,247	—
その他	1,039,142	1,148,455
貸倒引当金	△1,873	△2,400
流動資産合計	10,954,692	12,139,172
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	866,682	865,974
土地	1,518,142	1,518,142
リース資産(純額)	738,453	692,300
その他(純額)	91,830	73,650
有形固定資産合計	3,215,108	3,150,067
無形固定資産	84,245	92,304
投資その他の資産		
差入保証金	2,094,852	1,967,332
その他	308,762	314,802
投資その他の資産合計	2,403,615	2,282,135
固定資産合計	5,702,969	5,524,508
資産合計	16,657,662	17,663,681

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年 6 月30日)	当第 3 四半期会計期間 (平成26年 3 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,737,308	2,205,774
リース債務	234,132	243,873
未払法人税等	48,060	414,392
未払消費税等	30,621	70,455
賞与引当金	38,203	107,452
ポイント引当金	145,969	150,950
資産除去債務	9,689	7,607
その他	806,194	733,316
流動負債合計	3,050,179	3,933,822
固定負債		
リース債務	515,849	460,624
役員退職慰労引当金	190,977	201,328
資産除去債務	320,012	329,675
その他	353,042	334,394
固定負債合計	1,379,880	1,326,022
負債合計	4,430,060	5,259,845
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	2,526,080
利益剰余金	9,787,589	9,954,731
自己株式	△2,470,726	△2,470,726
株主資本合計	12,218,793	12,385,935
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,808	17,900
評価・換算差額等合計	8,808	17,900
純資産合計	12,227,601	12,403,835
負債純資産合計	16,657,662	17,663,681

(2) 四半期損益計算書  
 (第 3 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期累計期間 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成25年 3 月 31 日)	当第 3 四半期累計期間 (自 平成25年 7 月 1 日 至 平成26年 3 月 31 日)
売上高	16,839,277	17,052,686
売上原価	6,524,739	6,734,681
売上総利益	10,314,537	10,318,005
販売費及び一般管理費	9,637,539	9,646,721
営業利益	676,998	671,283
営業外収益		
受取利息	1,456	1,838
受取配当金	571	626
協賛金収入	9,051	2,284
受取手数料	9,663	6,710
法人税等還付加算金	—	4,099
その他	7,873	8,857
営業外収益合計	28,615	24,416
営業外費用		
支払利息	10,168	11,420
減価償却費	1,142	1,068
その他	618	297
営業外費用合計	11,929	12,787
経常利益	693,684	682,912
特別利益		
受取補償金	8,388	—
違約金収入	—	1,500
その他	214	—
特別利益合計	8,603	1,500
特別損失		
固定資産除却損	14,287	1,109
減損損失	31,097	16,934
厚生年金基金脱退損失	819,669	—
店舗閉鎖損失	6,550	11,488
その他	160	—
特別損失合計	871,763	29,532
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△169,476	654,880
法人税、住民税及び事業税	100,646	401,761
法人税等調整額	△50,102	△23,346
法人税等合計	50,544	378,415
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△220,021	276,464

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

事業部門別・商品区分売上高等の状況

① 事業部門別売上状況

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)		(参考)前事業年度 (平成25年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	16,107,258	95.7	16,226,646	95.2	21,371,946	95.6
通信販売部門	695,348	4.1	789,079	4.6	932,282	4.2
その他の部門	36,670	0.2	36,960	0.2	48,908	0.2
合計	16,839,277	100.0	17,052,686	100.0	22,353,137	100.0

(注) 1 その他の部門は、不動産賃貸収入であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品区分別売上状況

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)		(参考)前事業年度 (平成25年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
毛糸	1,259,086	7.5	1,157,433	6.8	1,464,433	6.5
手芸用品	4,648,862	27.6	4,430,078	26.0	6,070,133	27.2
生地	4,006,591	23.8	4,109,995	24.1	5,295,468	23.7
和洋裁服飾品	4,603,692	27.3	4,919,634	28.8	6,227,140	27.9
衣料品	488,628	2.9	611,550	3.6	693,524	3.1
生活雑貨	1,359,546	8.1	1,273,714	7.5	1,785,446	8.0
その他	472,870	2.8	550,280	3.2	816,991	3.6
合計	16,839,277	100.0	17,052,686	100.0	22,353,137	100.0

(注) 1 その他は、主に会員制による入会金の収入であります。

2 和洋裁服飾品の区分には、ミシンが含まれております。

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 業態別店舗数の状況

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)			(参考)前事業年度 (平成25年6月期)		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートトーカー	34	9	377	16	6	394	44	12	384
クラフトワールド	—	—	2	1	1	2	—	—	2
クラフトパーク	3	4	38	2	1	41	6	5	40
クラフトループ	1	1	5	—	—	5	1	1	5
サントレーム	1	1	29	3	2	30	2	2	29
合計	39	15	451	22	10	472	53	20	460

(注) 「クラフトハートトーカー」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は手芸・クラフト専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。